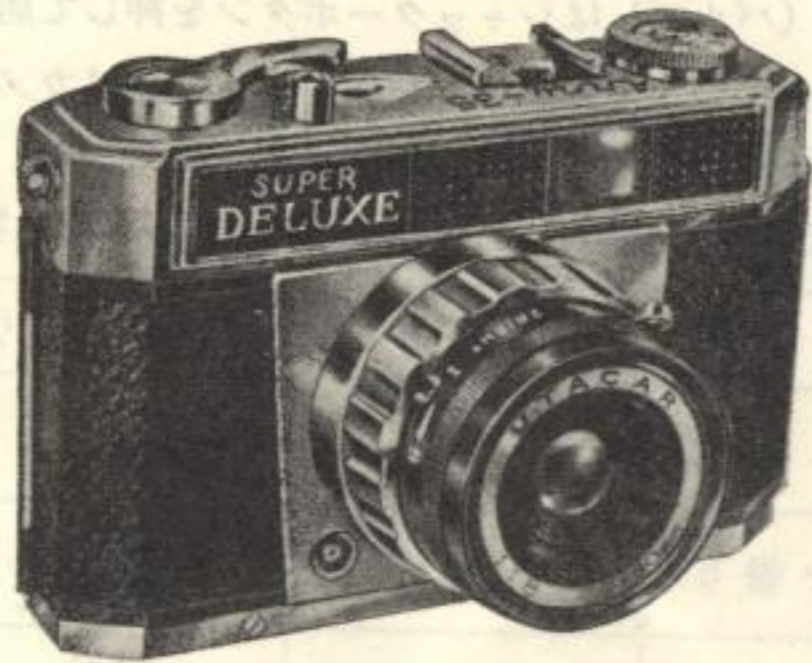


ANNY 35 SUPER DELUXE CAMERA



使用説明書

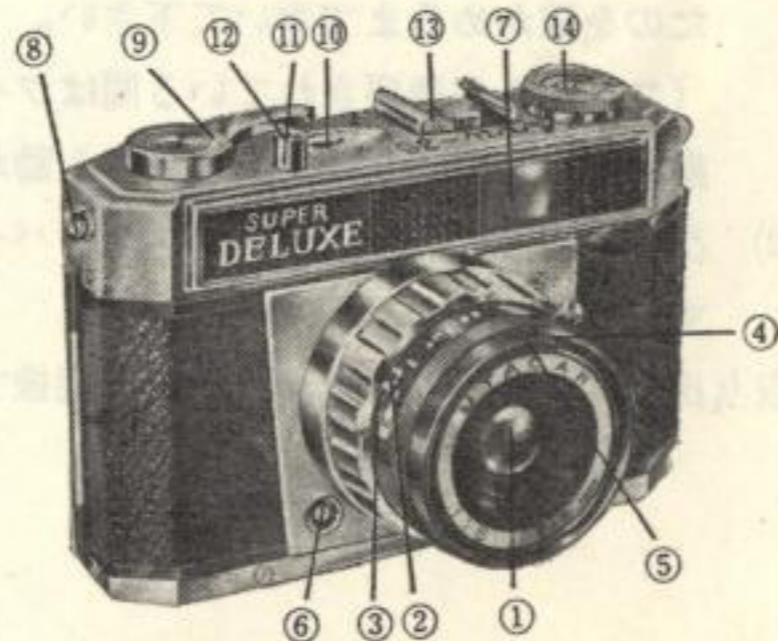
当社は今迄に35ミリフィルム使用のアニー35ホウエイ、アニーハーフベストフィルム使用のアニー44、ボルダーフィルム使用のアニースーパー、アニーSP、アニー10、アニー・ジュニア、エボニー35デラックス等種々のカメラを生産し、初心者向けとして大変御好評を受け皆様に親しまれて参りました。

この度新に35ミリカメラの新型として茲にアニー35スーパーデラックスを新機構と斬新なスタイルを備へて皆様に御届け出来たことを喜んで居ります。

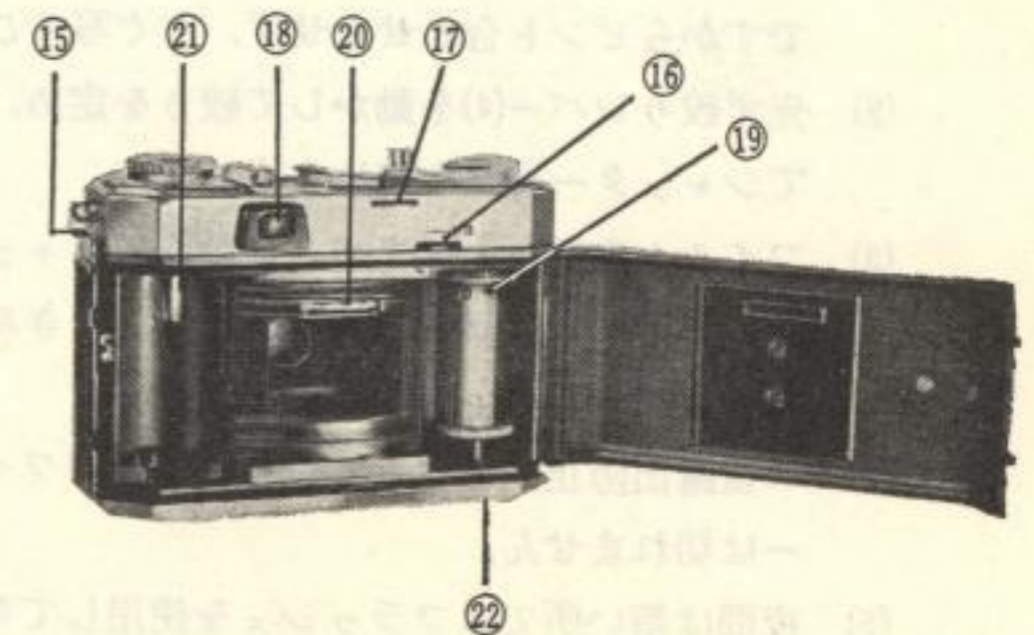
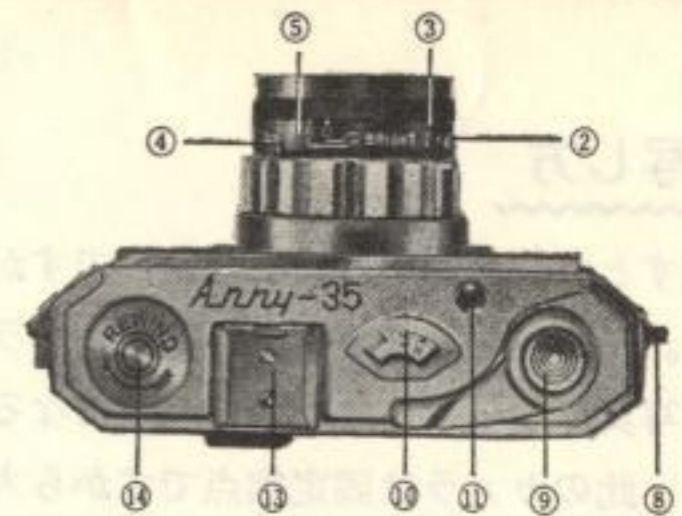
使い方は簡単ですから、これから書いてあることをよく読んで上手な写真を撮って末永く御愛用下さい。

各部の名称

- (1) 撮影レンズ
- (2) シャッターレバー
- (3) シャッター目盛
- (4) 絞りレバー
- (5) 絞り目盛
- (6) シンクロ、ソケット
- (7) ファインダー窓



- (8) つり環
- (9) 巻上レバー
- (10) フィルム・カウンター窓
- (11) シャッターボタン
- (12) セルフタイマー及リリース差込ねじ
- (13) アクセサリーシュー
- (14) フィルム巻戻しノブ
- (15) 裏蓋開閉金具
- (16) セットレバー
- (17) フィルムカウンター表示つめ
- (18) ファインダーのぞき窓
- (19) フィルム巻取スプール
- (20) スプロケット
- (21) フィルム巻戻し軸
- (22) 三脚取付ねじ



製造発売元 東京都品川区豊町6の15の5
(郵便番号 141)

豊栄産業有限公司

電話 (784) 1321・1322

フィルムに入れ方

フィルムの出し入れは必ず日蔭か薄暗い所で行う様にしてください。

- (1) 35ミリのフィルムは必ずパトロネという容器に入ったものを売って居ります。
- (2) 裏蓋開閉金具(4)を引きあげますと裏蓋が開きます。
- (3) 裏蓋を開きましたら巻戻しノップ(4)を引き出しフィルムを入れ、又元の通りに巻戻しノップを押しこんで下さい。
- (4) フィルムの先端をフィルム巻取スプール(9)の溝に差し込み巻上レバー(9)を廻してフィルムの穴がスプロケット(4)の歯にかみ合ったことを確かめて裏蓋をしめ、裏蓋開閉金具を押して下さい。
- (5) フィルムカウンターのS印をカウンター窓の指針に合わせて三回巻上げますと1番が出ます。(フィルムを巻く時はその都度シャッターボタン(1)を押して下さい。この時はフィルムに光線が入って居りますので空撮しになるわけです)
この時巻戻しノップ(4)が矢印と反対に回転して居れば中のフィルムは正しく巻上げられて居るわけです。

これで最初の一枚目の撮影準備が出来たわけです。

二枚目からは一回巻上レバー(9)を巻上げれば撮せます。

写し方





写すときはどんな方法でもよいですが、しっかり持って落さないようにして下さい。又シャッターを切った時にカメラが動きますと「カメラぶれ」と言ってぼけた写真になってしまいます。またなるべく太陽を背にして写して下さい。

- (1) 此のカメラは固定焦点ですから大体2米ぐらいから、どこまでも写すことができます。
ですからピント合わせもせず、すぐ写すことができます。
- (2) 先ず絞りレバー(4)を動かして絞りを定め、次にシャッターレバー(2)を動かしてシャッター速度を定めます。
- (3) フィルムを巻き上げますと自動的にシャッターがセットされます。ファインダーののぞき窓(8)から被写体の構図をきめてシャッターボタンを押せば良いわけです。
- (4) 二重露出防止式になって居りますのでフィルムを巻き上げませんとシャッターは切れません。
- (5) 夜間は暗い所ではフラッシュを使用して写して下さい。この時はシャッター

レバーBに合わせ、フラッシュガンのコードをシンクロソケット(6)に差し込んで写して下さい。

- (6) シャッター速度B (バルブ) はシャッターボタンを押して居る間シャッターが開いて居ります。このシャッターBを使用するときはカメラを絶対動かしてはいけません。従って三脚か又は台等を利用して下さい。

SSフィルム (ASA100) にて撮影の場合、下記の簡易露出表を参考にして下さい。

天 気	シャッター	絞 り
快 晴	I	
晴時々曇り	I	
曇 天	B	
フラッシュ	B	

フィルムの巻戻し及取り出方法

35ミリフィルムは最初に入れ方によって規定の枚数より1~2枚余分に写すことが出来たり又反対に少なくしか写せなかったりします。

巻上レバーが動く間はフィルムが巻けているわけですから写すことが出来ますが動かなくなったら無理に巻上げずに巻戻しをしてフィルムを取り出して下さい。

(注意) 35ミリフィルムは必ず巻戻しをします。巻戻しをせずに裏蓋を開けますと光線が入ってフィルムはだめになってしまいます。

- (1) セットレバー(4)を矢印の方向におさえたまま、巻戻しノップ(4)を少しもち上げて矢印の方向に回して下さい。
全部巻戻されフィルムの先端がスプールからはずされて手ごたえが軽くなったのを確かめるまで巻いて下さい。
(フィルムが巻戻されている間はフィルムカウンターの目盛が1に向って動いていますが全部巻戻されると動かなくなります)
- (2) 次に裏蓋を開き巻戻しノップを一パイまで引き上げてパトロネを取り出します。

取り出したフィルムをカメラ店にて現像すれば楽しい写真集が出来上ります。